

第7章 計画の数値目標

『重点項目1 家庭、保育所、学校、地域等における食育の推進』関連

項 目	現状値	目標値 (H23)	国の食育推進基本計画			
			現状値	目標値 (H22)		
朝食を欠食する県民の割合(*1)	小学生	3%	0%	4%	0%	
	中学生	3%	0%	-	-	
	高校生	-	0%	-	-	
	20歳代男性	36.8%	15%以下	30%	15%以下	
	20歳代女性	28.2%	15%以下	-	-	
	30歳代男性	30.5%	15%以下	23%	15%以下	
	30歳代女性	19.9%	15%以下	-	-	
食事を1人で食べる子どもの割合(*2)	小学生朝食	15%	減少	-	-	
	小学生夕食	3%	減少	-	-	
	中学生朝食	29%	減少	-	-	
	中学生夕食	7%	減少	-	-	
「食事バランスガイド」や「家庭用食育ガイドブック(*3)」等を参考に食生活を送っている県民の割合	-	60%以上	-	60%以上		
内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)を認知している県民の割合	-	80%以上	-	80%以上		
地域版食育推進計画の認定数		-	50			
	内 訳	能登北部	-	5		
		能登中部	-	5		
		石川中央	-	35		
		南加賀	-	5		
子ども食育応援団の認定数		-	145			
	内 訳	能登北部	-	15		
		能登中部	-	15		
		石川中央	-	100		
		南加賀	-	15		

***1 朝食を欠食する県民の割合**

〔小中学生〕 石川県学校栄養職員研究会「児童生徒の食生活の実態調査」(平成17年度)

〔20歳代男女、30歳代男女〕 石川県「県民健康・栄養実態調査」(平成17年度)

***2 食事を1人で食べる子どもの割合**

石川県学校栄養職員研究会「児童生徒の食生活の実態調査」(平成17年度)

***3 家庭用食育ガイドブック**

家庭版食育推進計画の策定指針

『重点項目 2 石川の伝統的な食文化の継承と体験型食育の推進』関連

項 目	現状値	目標値 (H23)	国の食育推進基本計画		
			現状値	目標値 (H22)	
食事に関するお手伝いをしたことがある子どもの割合(*1)	小学生	96%	100%	-	-
	中学生	87%	100%	-	-
教育ファームの取組がなされている市町の割合(*2)	42%	100%	42%	60%以上	
農業体験を実施している小学校の割合(*3)	71.2%	88.7%以上	-	-	
県産食材を意識して購入している人の割合(*4)	62%	増加	-	-	

*1 食事に関するお手伝いをしたことがある子どもの割合

石川県学校栄養職員研究会「児童生徒の食生活の実態調査」(平成17年度)

*2 教育ファームの取組がなされている市町の割合

農林水産省「農林漁業体験学習の取組(教育ファーム)実態調査組替集計結果」

市町において、実施主体である市区町村、教育機関等及び農林漁業者等の複数の主体(2主体以上)が「教育ファーム」に取り組んでいる市町の割合。(平成17年度)

*3 農業体験を実施している小学校の割合

石川県「いしかわの食と農業・農村ビジョン～地域ビジョン～」

小学生の農業体験の実施割合: 県の補助事業(いしかわ森と田んぼの学校推進プロジェクト)に加え、市町単独事業及び学校独自の事業を含む。(平成17年度)

*4 県産食材を意識して購入している人の割合

石川県「いしかわ食と農業・農村に関する県民意識調査」(平成17年度)

『重点項目 3 県民を挙げた食育推進運動の展開』関連

項 目	現状値	目標値 (H23)	国の食育推進基本計画	
			現状値	目標値 (H22)
食育に関心を持っている県民の割合(*)	67%	90%以上	70%	90%以上
食育の推進に関わるボランティアの数	-	20%増	-	20%増
食品の安全性に関する基礎的な知識を持っている県民の割合	-	60%以上	-	60%以上
推進計画を策定・実施している市町の割合	-	100%	-	50%以上

* 食育に関心を持っている県民の割合
内閣府「食育に関する特別世論調査」の北陸地域の値(平成17年度)